

# サラ金被害

## 消費者情報

### を防ぐために……

「この際、簡単にお金が入ったならあ……」。たとえ、それがわずかな額でも、やりくり困ったり、もう少しお金が欲しいかたりすると、だれしもそう思います。こうした気持ちをとらえて貸金業を営んでいるのが、いわゆるサラ金です。

業者は、確かに安直に貸してくれます。その点ではたいへん便利です。しかし、ちよっ

と待ってください。では、どうしてサラ金苦から、家出、自殺などという悲劇がつぎつぎと起こるのでしょうか。

大きな理由は、ペラボウに高い金利で貸す業者がかなりおり、利用者の無知も手伝って元金の返済はおろか、利息がたまりにたまり、しかも業者からの取立ても厳しいため、追いつめられるからなのです。

### サラ金の金利は高い！

よく「日歩30銭」とか「日歩20銭」、「十万円借りてタバコ一個分」といったサラ金の広告、看板を見かけます。この「日歩〇銭」とは、いったいどういう計算なのでしょう。

日歩30銭とは、百円で一日30銭取る、ということです。

「なんだ30銭か、安いもんだ」と思いがちですが、それがクセモノです。実は高い高い利息なのです。例えば十万円を一年間借りたとすると、その利息額は十萬九千五百円にもなり、九一年で元利合計二十

万九千五百円も支払わなければならないかもしれません。ちなみに、いまの法律では、この日歩30銭まで利息をとつてもよいことになっていました。

全部が全部、こんな高利で貸しているわけではありませんが、サラ金の利息が高いことは否定できません。

### 借りる前によく考えて

だれでも、借金などしない方がいいはずですが、そのためには、日頃から収入に見合った生活プランをたて、背伸びし過ぎた消費生活は送らない、

裏へ続く

### 10万円借りて一年間返さなかったときの利息額比較表

元 金 10 万 円

1 年の利息額

いまの法律で認められた利息の上限

日歩30銭 年利109.5%

109,500円

58.11.に施行される法律での利息の上限

日歩20銭 年利73.00%

73,000円

同じく4年目以降の利息の上限

日歩15銭 年利54.75%

54,750円

同じく6年目以降の法律で定めた日からの上限

日歩10.96銭 年利40.004%

40,004円

信 販 会 社

日歩8.2銭 年利30.00%

30,000円

銀行系クレジット・カード

日歩4.9銭 年利18.00%

18,000円

民間金融機関消費者ローン

日歩3.7銭 年利13.5%

13,500円